

# いいまちづくり観音寺輝き隊通信

令和二年十一月一日発行

文責：大西  
編集：白川

## 「琴弾公園ヒストリー⑥」

《琴弾山の高灯籠》現在の高灯籠は御影石（みかげいし）でできており、昭和二十八年に仮屋にあったものを地元漁民が琴弾八幡宮に寄進し移築されました。高さ六・五メートル、火袋は約一メートルの大灯籠であり、全体的に調和と均整のとれた石灯籠です。

琴弾山には昔から高灯籠があり、明治三十四年の「錦絵讃岐名所」（宮脇仲次郎・作）に琴弾山の高灯籠が描かれています。

錦絵讃岐名所



## ◆いいまちづくり観音寺輝き隊◆

私たちは「琴弾公園の魅力を高める」ことを主な目的にしている小さなボランティア団体です。歴史的なものを見直し、郷土愛を高め、まちをもっと元気にしようとして頑張っています。

## 「琴弾公園クイズ②」

公園の遊具近くにあるクジャクのオリの向かい側に休憩所があります。銭形砂絵の砂ざらえをした後には、ここで抹茶と和菓子のおもてなしをしています。この休憩所の名前は？

- ① 昨日館
- ② 浴日館
- ③ 各日館

昔は夜、港に出入りする船にとって高灯籠の灯りは観音寺のまちを示す言わば灯台として大事なものであったのです。

昼はこの場所から財田川や町の全景、遠く三豊平野をへて四国山脈が望め、さらに雄大な燧灘（ひうちなだ）伊予路、石槌（いしづち）の山々を眺められ、それはまさに絶景でした。

（参考資料）

観音寺市の文化財  
観音寺ガイドブック

パソコンやスマホで『輝き隊通信バックナンバー』と検索すると、この通信のバックナンバーを見ることが出来ます。また観音寺市のホームページからも輝き隊通信が見られます。



## ◆公園清掃日について◆

毎月第1月曜日 午前八時～九時  
今月の清掃日は11月2日です。

琴弾公園の池付近に集合

みんなでいい汗を流しましょう。  
※お問い合わせ

080・3211・1962

観音寺市商工観光課・生活環境課承認済

## 寛永談

観音寺は今も昔も港で栄えたまちです。かつて財田川沿いには船着き場があり、そこを行き交う船や橋を渡る人びとが琴弾山の高灯籠を仰ぎ見ることができました。今は樹木で覆われて見ることができません。それだけでなく、大変残念なことに観音寺のランドマークであったこの高灯籠の存在を知らない人が多くなってしまったのです。古い時代の錦絵にも出てくる歴史的景観が樹木により見られない現状に耐えがたい思いがします。何とか樹木伐採を実現させて、再びこの歴史的景観を取り戻したい思いで一杯です。（K・M）